

事務
如茶室

不在中、何人カ休業ヲ決定シタルヤ
 一、独断ナレハ應スルノ要ナレト
 二、合議ニシテ決シタルハ結果余件ニ工場
 三、後一時三分を託スルヲ受取タル造機部
 四、技師等ハ何等願念スル程ノモ、昨
 五、トテ打捨テ居レリ
 六、右職工等ハ莫後モ依然退場セル各所ニ
 七、集團ニ離欽ニ就リ居タリシカ終業
 八、時刻午後四時三分ニ其他職工ト
 九、共ニ全部退場争議本部引上ケ全所
 十、於テ午後四時集會セル被解雇職工等
 十一、約シテ右ト共ニ程々ノ協議ヲ為セルカ迄
 十二、摘發ノ事例ニ倣ヒ本工場、不正事件

摘發セントノ説ク爲ス者アリテ其材料
 蒐集、上之ヲ決定スルコト、シテ全八時ニ
 二分敬會セリ
 本日モ亦休業ヲ旨渡セタル職工八十名ハ
 空勤定刻ニ工場ニ来リ工場係員、制
 止ヲ不肯シテ一旦入場セルカ工場係員
 重カテ論示、結果漸々午後二時全部
 退場セル
 組合(職工)側ハ工場主カ数日ニ亘リ
 罷出セルカ爲メ頗ル憤慨セルモ目下
 施スニ術ナク只管莫帰宅ヲ待居レル
 モ、シテ稍疲弊、色アリ

在記
 護格令ヲ準備編シ、影響者ハ各々労働者ノ
 生存権ヲ危クシ、アレハ諸氏ノ等シク熟知セル
 ル事、イラン本組合及令志ノ才カ此ノ生存権確保ノ